

劇場版 美少女戦士セーラームーンEternal 前編 (2020)

メディア 映画 アニメ
 ジャンル ファンタジー ヒーロー
 製作国 日本
 時間 80分
 初公開日 2021/01/08
 公開情報 東映
 映倫 G

【解説】

変身ヒロインものの金字塔となった武内直子の大人気少女漫画を新たにアニメ化したリブート・シリーズの劇場版。様々な葛藤を抱えながら成長するセーラー戦士たちの姿と、ちびうさとエリオスの淡い初恋が描かれる原作第4期“デッド・ムーン編”を前後編2部作で描く。本作はその前編。「ひぐらしのなく頃に」の今千秋が監督を手がけ、「ブラッククローバー」の筆安一幸が脚本を担当。キャラクターデザインを90年代の旧アニメシリーズでもデザイン・作画監督を手がけた只野和子が務める。アニメーション制作は東映アニメーションとスタジオディーン。

太陽を新月が覆い隠す皆既日食が観測され、街全体が賑わいをみせる4月のある日。うさぎとちびうさはペガサスの姿をした祭司エリオスと出会い、助けを求められる。エリオスはちびうさの夢の中にも現れ、ゴールデン・クリスタルの封印を解く選ばれし“乙女”として、ちびうさの力を借りたいと告げるのだった。そんな中、街には地球と月の征服を目論む組織“デッド・ムーン”がサーカス団を装って現れ、“幻の銀水晶”を手に入れるため悪夢の化身レムレスを街じゅうに放つ。新たな戦いに巻き込まれたうさぎたちセーラー戦士は、戦士としての過酷な使命と普通の女の子として抱く大切な夢の間で苦悩しながらも、新たな決意と共に運命を乗り越えていく。

【クレジット】

監督	今千秋	
アニメーション制作	東映アニメーション スタジオディーン	
総監修	武内直子	
原作	武内直子	「美少女戦士セーラームーン」 (講談社刊)
脚本	筆安一幸	
キャラクターデザイン	只野和子	
声の出演	三石琴乃 金元寿子 佐藤利奈 小清水亜美 伊藤静 福圓美里 野島健児 皆川純子 大原さやか	スーパーセーラームーン／月野うさぎ スーパーセーラーマーキュリー／水野亜美 スーパーセーラーマーズ／火野レイ スーパーセーラージュピター／木野まこと スーパーセーラーヴィーナス／愛野美奈子 スーパーセーラーちびムーン／ちびうさ 地場衛／タキシード仮面 スーパーセーラーウラヌス／天王はるか スーパーセーラーネプチューン／海王みちる

前田愛	スーパーセーラープルート／冥王せつな
藤井ゆきよ	スーパーセーラーサターン／土萌ほたる
広橋涼	ルナ
村田太志	アルテミス
中川翔子	ダイアナ
松岡禎丞	ペガサス／エリオス
渡辺直美	ジルコニア
菜々緒	ネヘレニア